

電気モ、一タ、一  
顧客安全とインスト、ール





## はじめに

モーターは産業分野で使用する為に設計されていますので、現行の規制、法規、技術、規格などのすべてに詳しい、資格のある人が据え付けなければなりません。  
警告： 使用時に、モーターは非常に熱くなる場合があります。

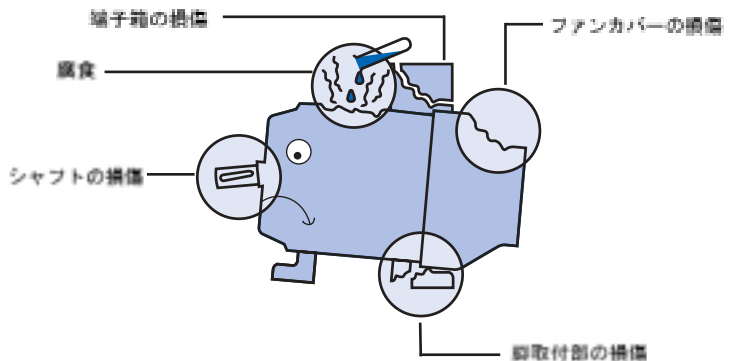
## 指令および CE マーキング

CE

| 指令         | 説明                                     |
|------------|--|
| 73/23/EEC  | 低電圧指令：モーターは、ページの適合宣言書に従い CE            |
| 93/68/EEC  | マークがついています 2B                          |
| 98/37/EC   | 機械指令：モーターは範囲外                          |
| 89/336/EEC | EMC (電磁気適合性) 指令：モーターは EN 50081-1 と 2 の |
| 92/31/EEC  | } 正弦波電源に適合                             |
| 93/68/EEC  |  |
| 94/9/EC    | 危険な電気 ATEX 指令                          |

## 据え付ける前の確認事項

現場でモーターを据え付ける前に次の状態をご確認下さい。



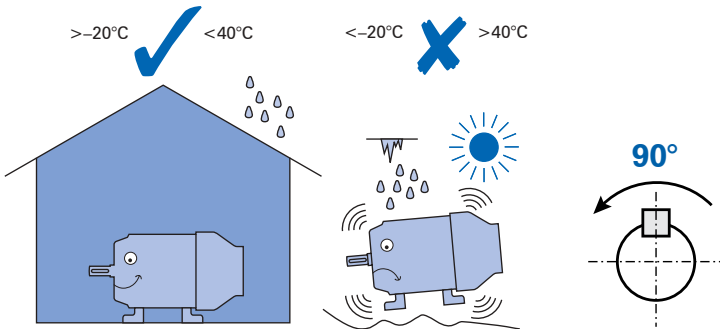
- 銘板に記載の各項目がご注文品に相違ないことを確認して下さい。

✓ kW   ✓ V   ✓ A   ✓ r/min

- モーターの定格と負荷が用途に適合することを確認して下さい。
- ネジの締めこみ具合がどうかを確認。

**保管**

- モーターは乾燥したきれいな状態に置いて下さい
- の温度範囲で保管して下さい
- モーターに電源を供給して下さい。(モーター付きの場合)又は電機剤を使用して下さい
- シャフトを 週間毎に半分以上 回転まわして下さい  
3ヶ月毎に絶縁抵抗を確認して下さい。10 MΩ以下の場合は故障して下さい

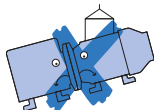
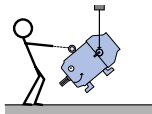


**機械上の注意事項**

**吊り上げ**



- 必ず適正な吊り上げ設備を使用して下さい



- 重量：手による最大持ち上げ可能な重量は地上から肩の高さまで20kgです
- アイボルトはモーターを吊り上げる為だけのものです
- アイボルトは垂直方向に吊り上げる為に設計されています。(モーターの重量についてはこちらページを参照のこと)

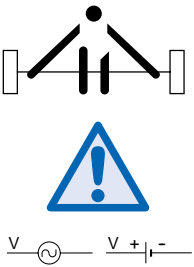


- 取り付け面が水平であることを確認して下さい



- 物の付けたトルクが適正であることを確認して下さい
- ガスケット シール ガードが正しく取り付けられていることを確認して下さい
- インテリクス及び周囲に必要なスペースが適切であることを確認して下さい

機械上の注意事項

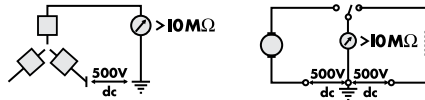


| 20 kg<br>44 lb    | 50 kg<br>110 lb       | 125kg<br>275 lb | 250 kg<br>550 lb | 500 kg<br>1100 lb                     | 750 kg<br>1650 lb | 1000 kg<br>2200 lb | 1500 kg<br>3300 lb | 2000 kg<br>4400 lb | 2500 kg<br>5500lb | 3500 kg<br>7700lb |
|-------------------|-----------------------|-----------------|------------------|---------------------------------------|-------------------|--------------------|--------------------|--------------------|-------------------|-------------------|
| 63,<br>71<br>& 80 | 90<br>& 100           | 112,<br>132     | 160<br>& 180     | 200<br>& 225                          | 250               | 280                | 315                | 355S               | 355M              | 355L              |
| 56                | 143/5                 | 182/4<br>213/5  | 254/6<br>284/6   | 324/5<br>364/5                        | 404/5             | 444/5              | 504/5              | 585-7              | 585-7             | 585-7             |
| 63<br>&<br>71     | 80,<br>90<br>&<br>100 | 112             | 132              | 160<br>& 180<br>254/6<br>284/6<br>217 | 200               | 225                | 250                | 250                | 404<br>3611/2     | 355<br>4411/23    |

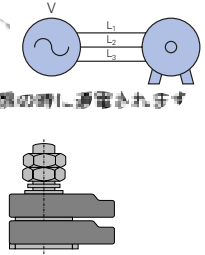
電気上の注意事項



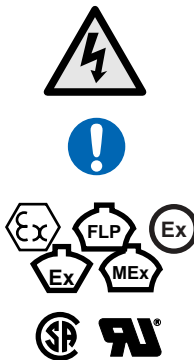
- 作業に入る前に その機械のスイッチがOFFである と 且つ電源断路器がOFFであることを確認して下さい



- 最高 500 Vメガ を使って巻線の絶縁抵抗を確認して下さい。10MΩ 以下の場合は故障して下さい
- オーム抵抗値を確認して下さい
- ロータは 取り付けられている場合 モーターが停止状態の時に通電されず
- 電圧ケーブルは、適正なサイズであること
- 端子の配置 結線部がしっかりと締め付けてある と 駆動軸側のシャフトが自由に回ると 回転方向 (カップリングをはずした状態で) を確認して下さい
- 端子箱の蓋は接続や試験が終了したら必ず取りつけること
- セータ のアースを確認すること



メンテナンスと予備部品



- メンテナンスを行う前に必ず電源の断路器を切って下さい
- 定期的なメンテナンスは、2000時間運転する度か 或いは6ヶ月毎に実施すること、例 割れたファン、カバー、鋼、フレームの破損など 目視による検査
- モーターフレームやファン、カバーに埃、汚れ、異物などがないように清掃して下さい
- 締め金具やケーブルおよび接地線をしつかり締め代して下さい
- ベアリングにハンマー を使して使用しないこと、必ず適切な取り工具を使用して下さい
- ロータを抜き取る時、巻線を損傷しないように気を付けて下さい
- メンテナンスの追加情報についてはカタログ 10> 4EFD を参照下さい
- 危険な場所 (タイプ 2E 印刷) マンテナンス 設置マニュアルの関連部分や巻線 (4EFD)
- Fumez 種抽出交換セクタ についてはカタログ 2BE を参照下さい
- 予備品を注文する際、モーターのシリアル番号をご確認ください